

2023 フジパン CUP 第 22 回北信越 U-12 サッカー選手権大会

大会実施要項

- 趣 旨 一般社団法人北信越サッカー協会は、日本（北信越）の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味関心を深め、技術の向上と健全な心身の育成・発達を図ることを目的に開催する。この大会は、子どもたちがサッカーを通じて心身を鍛え、フェアプレーの原点である、リスペクト「大切に思うこと」の精神を養い、正しく強くそして創造力豊かな人間の育成を目指すものである。
- 大会名称 2023 フジパン CUP 第 22 回北信越 U-12 サッカー選手権大会
- 主催 一般社団法人 北信越サッカー協会
- 主管 一般社団法人 福井県サッカー協会
- 後援 北日本放送
- 特別協賛 フジパングループ
- 協賛 sfida
- 協力 福井放送 ・ テレビ信州 ・ テレビ新潟放送網 ・ テレビ金沢
- 期 日 2023 年 11 月 18 日（土）・ 19 日（日）
- 会場 日東シンコースタジアム丸岡 人工芝グラウンド ・ サッカー場
福井県坂井市丸岡町長崎 6-69
- 参加資格 (1) 「参加チーム」は、2023 年度の（公財）日本サッカー協会（以下、「本協会」）第 4 種に加盟登録したチーム（以下、「加盟チーム」）であること。（準加盟チームを含む）
(2) 上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。
(3) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で「本協会」発行の電子選手証または電子選手証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を有し、かつ、「北信越各県サッカー協会」に個人登録した 2011 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。
(4) 「参加チーム」及び「参加選手」は、JFA 第 47 回全日本 U-12 サッカー選手権大会北信越各県大会で優勝、準優勝、第 3 位、第 4 位もしくは、それに準じた北信越各県第 4 種委員会が

認められたチーム・選手であること。

- (5) チーム役員は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。なお、ベンチ入りするチーム役員のうち、選手への戦術的な指示やコーチングを行う者（監督・コーチ等）は、全員が本協会公認指導者ライセンス（D 級コーチライセンス以上）を有すること。また、「本協会」発行の電子公認指導者ライセンス証または電子公認指導者ライセンス証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を携行し、試合時においては、ライセンスを有するチーム役員が 1 名以上ベンチ入りすること。
- (6) 「参加選手」は健康であり、かつ、保護者の同意を得、スポーツ傷害保険に加入していること。

- 参加チーム 北信越各県から各 3 チームと、開催県枠として福井県より 1 チームの合計 16 チーム。
- 大会形式 16 チームによるノックアウト方式で行い、優勝以下、第 16 位までを決定する。
- 組み合わせ 一般社団法人北信越サッカー協会第 4 種委員会の抽選により決定する。
- 競技規則 大会実施年度の本協会「2023/24 サッカー競技規則」および「8 人制サッカー競技規則 [2020.12.01]」による。
- 競技会規定 以下の項目については本大会の規定を定める。
- (1) 競技のフィールド：フィールドの表面は、天然芝または人工芝とし、サイズは以下のとおりとする。
フィールドの大きさ：長さ（タッチライン）68m×幅（ゴールライン）50m
ペナルティーエリア：12m ・ ペナルティーマーク：8m ・ ペナルティーアーク半径：7m
ゴールエリア：4m ・ センターサークル半径：7m
- (2) ボール：試合球は、sfida 製「VAIS JR4」とする。
- (3) 競技者の数：8 名
- ① 8 名に満たない場合は試合を行わず、得点を 0 対 3 として敗戦したものとみす。
- ② 試合中に怪我等による人数不足により 8 名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。
ただし、6 名に満たなくなった時点で没収試合とする。
- ③ チームの競技者のうち 1 人はゴールキーパーとする。
- ④ 没収時点で得点差が 3 点以上ある場合は、その「スコア」を採用する。
- (4) 交代要員の数：12 名以下
- (5) 交代を行うことのできる数：制限なし。交代して退いた競技者は、再び出場することができる。
- (6) ベンチ入りするチーム役員の数：2 名以上 3 名以下とする。ただし、参加資格(5)に準じていること。これに反した場合には、チーム役員に対し（一社）北信越サッカー協会 規律・裁定委員会より懲罰を科す。
- (7) 審判員：1 人の主審と補助審判が指名される。
- (8) テクニカルエリア：設置する。
- (9) 試合時間：40 分（前後半各 20 分）とする。

- ① ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則 10 分間。
 - ② 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合
決勝戦まで：ペナルティキック方式により勝利チームを決定する。
決 勝 戦：10 分間(前後半各 5 分)の延長戦を行い、なおも決しない場合は、ペナルティキック方式により勝利チームを決定する。
 - ③ 延長戦に入る前のインターバル：原則 5 分間。
 - ④ ペナルティキック方式に入る前のインターバル：原則 1 分間。
 - ⑤ 決勝戦においては、アディショナルタイムの表示を行う。
- (10) 交代の手続き
- ① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。ただし、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。
 - ② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
 - ③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
 - ④ 交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
 - ⑤ ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
 - ⑥ 交代で退く競技者が負傷している場合は主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- (11) 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大 2 名がピッチへの入場を許可される。

■ 競技者の用具・ユニフォーム

- (1) 本協会のユニフォーム規程 に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- (2) 本競技会に登録した正・副 2 組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参しいずれかを着用しなければならない。
- (3) 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
- (4) 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- (5) 前項の場合、審判員は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (6) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (7) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (8) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (9) J クラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ J リーグ のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。ユニフォームへの広告表示については本号④に準じる。
- (10) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込みの際に記載し、各試合に必ず携行すること。FP・GK 用とも本協会に登録されたものを原則とする。

- (11) シャツの前面・背面に参加申込みの際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
- (12) 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
- (13) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (14) ユニフォームへの広告表示については、本協会 第4種大会部会が別途定める規定に基づくものでなければならず、2023年11月5日（日）までに承認された場合にのみ認められる。
 ※ 本協会ユニフォーム規程第10条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。ただし、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。
- (15) 正・副のユニフォームの4色と区別できる色のピブス2色を準備すること。
 ※ 別大会名ロゴが記載されたものは使用できない。
- (16) 取替え式ポイントのスパイクの着用は禁止する。

- 審 判**
- (1) （一社）北信越サッカー協会 審判委員会によるユース審判員の研修会の場とする。
 - (2) 主審1名（3級以上）と予備審1名により行う。
 - (3) 審判員は、正装で行うこと。（審判証・審判手帳を持参すること。）
 - (4) 主審は試合開始60分前の簡易マッチミーティングに参加し、試合に用いるユニフォームの決定を行うこと。
 - (5) 審判員（ユース審判員）と、その判定に対して「リスペクト」する。

- 懲 罰**
- (1) 本大会の選手等の懲罰の決定については、本協会の懲罰規程に基づき、（一社）北信越サッカー協会 規律委員会が協議し、その処分を決定する。
 - (2) 本大会中において、2度の警告を受けた競技者、交代要員、交代して退いた競技者またはチーム役員は、次の1試合に出場できない。
 - (3) 本大会中において、退場を命じられた競技者、交代要員、交代して退いた競技者またはチーム役員は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処分については、（一社）北信越サッカー協会 規律委員会において決定する。
 - (4) (2)(3)で処分を受けた場合、「JFA 第47回全日本 U-12 サッカー選手権大会」とは別大会となるため、全国大会での累積処分はないものとする。ただし、各県サッカー協会 第4種委員会の公式戦において順次消化すること。
 - (5) 各会場には原則として、マッチコミッショナー・ウエルフェアオフィサーを配置する。
 - (6) 雪・雷・台風等の自然災害時においては、可能な限り、限られた範囲で最大限大会を実施する。実施不可能と判断された場合は大会本部と競技関係者において対応を決定する。対応策がない場合は抽選で決定する。

- 表 彰** 優勝、準優勝、第3位、第4位チームを表彰する。

- 代表者会議 日時：11月18日（土）10：00～（受付9：30～）
- 開 会 式 日時：11月18日（土）10：30～
- 閉 会 式 日時：11月19日（日）15：00～
- 参 加 料 10,000円（指定口座に、11月6日（月）までに振込みこと。）
- ◆ 振込先 銀行名：「北陸銀行」
 - ◆ 店名：滑川（なめりかわ）支店 店番：126
 - ◆ 普通預金：6056779
 - ◆ 口座名義：一般社団法人北信越サッカー協会 シャ）ホクシンエツサッカーキョウカイ
 - ◆ 大会コード番号：「G0701」
- ※ 振込の際は、大会コード番号・チーム名（略称可）・連絡先を必ず明記の上、振込み下さい。
- 宿 泊 ・ 昼 食 大会期間中の宿泊・昼食を福井県サッカー協会が斡旋します。
希望チームは、別紙の手配書にて注文してください。
※ 手配後の人数・数量変更は11月10日（金）までとし、旅行代理店に連絡すること。
- そ の 他
- (1) 参加チームは、11月19日（日）の閉会式まで残っていただく予定です。
 - (2) ウォーミングアップは指定の場所で行ってください。
 - (3) 試合中の傷害事故については参加チームで責任を負って下さい。
 - (4) ピッチ内での飲物は、水のみとします。ただし、オレンジゾーンではスポーツ飲料の飲水を認めます。
 - (5) 施設内は原則禁煙です。喫煙は決められた場所をお願いします。
 - (6) ゴミは各チームが責任を持って、持ち帰ってください。
(斡旋で注文いただいた弁当殻は回収しますので、指定の時間までに指定場所にお持ちください)
 - (7) バス、乗用車は指定駐車場利用とします。
- 参加申込み 以下をもって参加申込とします。11月5日（日）までに①、②、③を「大会事務局」宛に、④を「旅行代理店」宛に、11月2日（木）12時00分までに⑤を「北日本放送」宛に提出すること。⑥は、11月6日（月）までに指定口座に振り込むこと。
- ① 大会参加確認書
 - ② 選手エントリー表
 - ③ 集合写真・FPの正／副ユニフォーム写真
 - ④ 宿泊・弁当注文書
 - ⑤ アンケート
 - ⑥ 参加料

■指導者研修会 日時：11月18日（土）16：00～17：00
場所：クラブハウス2F 研修室
講師：木村 康彦 氏（JFA 北信越地域統括コースダイレクター・チーフコーチ）
参加：出場チームより各1名（会場スペースの関係で複数名のご参加はご遠慮下さい）

■大会事務局・問い合わせ先

一般社団法人福井県サッカー協会 第4種委員長 甲斐 秀治（かい しゅうじ）
E-mail：1325kai@gmail.com
携 帯：090-2122-7612

■北日本放送

北日本放送株式会社 ビジネス本部 業務推進局 事業担当 荒瀬（あらせ）
〒930-8585 富山市牛島町10-18
TEL（直通）：076-433-8251
E-mail：arase@knb.ne.jp
携 帯：080-8696-3965

■旅行代理店

あわら観光株式会社 担当者：大崎（おおさき）、中本（なかもと）
〒919-0621 福井県あわら市市姫5-17-20
TEL（0776）73-0022 FAX（0776）73-3861
E-mail：tour@awarakanko.com